

基本目標3 安心して子どもを産み育てられるまちをめざします

1. 妊娠や子育ての相談・支援の充実

①妊娠初期から子育て期の専門職による個別相談の充実

②妊産婦、新生児・乳幼児家庭への訪問指導活動の継続

* 集計期間は、当年度分とする。		対象数／母数	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
母子健康手帳	母子健康手帳	11週未満	342	96.3	322	94.7	344	96.6	333	97.7	303	95.0
	妊娠11週までの交付の割合	手帳交付数	355		340		356		341		319	
	妊婦の喫煙率	喫煙者	3	0.8	2	0.6	7	2.0	4	1.2	9	2.8
		妊娠届出者	355		340		356		341		319	
望まない妊娠率(人数)	望まない妊娠	15	4.2	21	6.2	21	5.9	12	3.5	11	3.4	
	妊娠届出者数	355		340		356		341		319		

* 年度内に届け出があった者のうち報告済の数のみ。		対象数／母数	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
訪問等活動状況(妊婦)	初妊婦フォロー率 ※1	フォロー数	112	77.2	116	87.9	108	70.6	105	80.2	*	#VALUE!
		初妊婦数	145		132		153		131		134	
	若年妊婦のフォロー率	フォロー数	2	100	2	100	3	100	2	100	1	50.0
		若年妊婦	2		2		3		2		2	
	高齢初妊婦のフォロー率	フォロー数	27	77.1	29	78.4	32	78.0	39	78.0	*	#VALUE!
		高齢初妊婦	35		37		41		50		48	
	精神科既往等妊婦のフォロー率	フォロー数	12	60.0	7	58.3	16	45.7	15	57.7	7	25.0
精神科既往妊婦		20	12		35		26		28			
未婚の妊婦フォロー率 ※2 (妊娠期間中に婚姻があったものは母数から除く)	フォロー数	4	66.7	5	62.5	5	55.6	9	81.8	*	#VALUE!	
	未婚妊婦数	5		8		9		11		7		
シングルマザーの妊婦フォロー率※3 未婚妊婦のうち一人で育児をする妊婦(再掲)	フォロー数	1	100	0	0.0	0	0	3	75.0	*	#VALUE!	
	シングル母妊婦数	1		0		1		4		3		

* まだ確定値が出ない数字

* 集計期間は上記とずれる(前年度12月～当年度11月生)		対象数／母数	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
訪問等活動状況(産婦・新生児・乳児)	新生児・乳児訪問率	訪問数	346	99.7	352	98.3	325	97.0	303	92.4	324	93.1
		新生児・乳児数	347		358		335		328		348	
	低出生体重児の訪問率	訪問数	31	96.9	32	97	21	100	26	100	21	87.5
		低出生体重児数	32		33		21		26		24	
	多胎児の訪問率	訪問数	4	100	6	100	8	100	2	100	14	100
		多胎児数	4		6		8		2		14	
	※2	訪問数	1	100	0	0	1	100	4	100	0	0
		シングル母出産数	1		0		1		4		0	
	若年の母の新生児訪問率	訪問数	2	100	2	100	3	100	4	100	1	100
		若年母の数	2		2		3		4		1	
	初産婦(第一子)訪問率	訪問数	170	99.4	166	97.6	147	97.4	156	94.0	148	93.1
		初産婦数	171		170		151		166		159	
	高齢初産婦の訪問率	訪問数	37	100	37	100	38	92.7	45	93.8	42	91.3
高齢初産婦		37	37		41		48		46			
未婚の母の新生児訪問率	訪問数	5	100	4	100	6	100	7	100	3	100	
	未婚母の数	5		4		6		7		3		

母乳栄養率(%)

*集計期間は上記とずれあり(前年度12月～当年度11月生)		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
新生児訪問を受けた者の4か月時の母乳栄養率<母乳の	母乳栄養児数(人)	205	59.2	207	58.8	157	47.6	173	57.1	146	45.1
	訪問した新生児数(人)	346		352		330		303		324	
4か月児健診時の母乳栄養率<母乳のみ>	母乳栄養児数(人)	207	60.3	209	59.9	165	55.2	181	51.9	150	45.9
	健診受診者数(人)	343		349		299		349		327	

※1 フォロー率(%): 全体の内、訪問、電話、来庁面談等にて状況を確認し、保健指導を行った者の全体に占める割合とする。

※2 未婚の妊婦・産婦:「婚姻せずパートナーや実家の家族等の同居の支援者がいる状態」とする。

※3 シングルマザーの妊婦・産婦:「婚姻せず(死別を含む)パートナーと一緒に住まず一人で育児する母」とする。

2. 妊産婦・乳幼児等とその家族の安心を支える環境づくり ①乳幼児健診や両親教室等の学習機会の充実

	対象数/母数	(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)	
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度					
4か月児健診受診率(%)	受診者	343	99.1	349	98.3	299	98.0	349	96.4	327	98.2
	健診対象者	346		355		305		362		333	
お誕生日前健診受診率(%)	受診者	377	93.3	337	99.7	323	93.1	368	100.3	314	95.7
	健診対象者	404		338		347		367		328	
1歳6か月児健診受診率(%)	受診者	348	95.3	378	96.9	313	96.6	357	92.2	341	107.2
	健診対象者	365		390		324		387		318	
3歳児健診受診率(%)	受診者	392	96.3	444	99.8	349	97.2	358	94.5	393	95.2
	健診対象者	407		445		359		379		413	
4か月児把握率(%) ※1	状況確認済	346	100	355	100	305	100	361	99.7	*	#VALUE!
	健診対象者	346		355		305		362		333	
1歳6か月児把握率(%) ※1	状況確認済	365	100	390	100	324	100	387	100	*	#VALUE!
	健診対象者	365		390		324		387		318	
3歳児把握率(%) ※1	状況確認済	407	100	445	100	359	100	379	100	*	#VALUE!
	健診対象者	407		445		359		379		413	
3歳児う歯罹患率(%)	う歯罹患患者	49	12.6	41	9.3	31	8.9	23	6.4	22	5.6
	健診受診者	390		443		349		358		393	

※1 健診対象把握率:健診未受診者に関して家庭訪問等の手段を使い、全数を確認することを目指している。(：児童福祉「乳幼児健診未受診者、未就学等状況確認調査」) *まだ確定値が出ない数字

	対象数/母数	(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)	
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度					
	対象数/母数	339	98.8	347	99.4	297	99.3	346	99.1	323	98.8
	健診受診者	343		349		299		349		327	
1歳6か月児健診	育児楽しい	341	98	377	99.7	310	99.0	350	98.0	338	99.1
	健診受診者	348		378		313		357		341	
3歳児健診(3歳3か月児に実施)	育児楽しい	387	98.7	429	96.6	337	96.6	347	96.9	386	98.2
	健診受診者	392		444		349		358		393	

	対象数/母数	(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)		(人) (%)	
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度					
4か月児健診	協力者いる	337	98.3	343	98.3	292	97.7	345	98.9	323	98.8
	健診受診者	343		349		299		349		327	
1歳6か月児健診	協力者いる	344	98.9	374	98.9	307	98.1	355	99.4	338	99.1
	健診受診者	348		378		313		357		341	
3歳児健診	協力者いる	372	94.9	429	96.6	341	97.7	356	99.4	386	98.2
	健診受診者	392		444		349		358		393	

教室参加率(%)

(人) (%) (人) (%) (人) (%) (人) (%) (人) (%)

	対象数/母数	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
母親両親教室参加率(初妊婦) ※2	参加初妊婦	82	56.6	85	64.4	69	40.1	50	31.1	43	32.1
	初妊婦数(届出者)	145		132		172		161		134	
母親両親教室の父親参加率 ※2	父親参加	57	39.3	54	37.2	45	26.2	20	12.4	31	23.1
	初妊婦数(届出者)	145		145		172		161		134	
離乳食教室参加者数	参加者	180		123		99		93		88	
2歳すくすく教室参加率	参加者	236	57.8	234	59.4	151	53.0	—	※中止	77	23.0
	教室対象者	408		394		285		—		335	
こども元気相談利用者数	利用者数	45		57		43		36		58	

感染症対策のため乳幼児健診、教室等の参加(保護者)を1名までとしていたが、令和4年7月からは制限無しに戻して

※3

※4

※2 母親両親教室R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全12回の予定を9回の開催とした。

※3 感染症対策のため乳幼児健診、教室を1回中止したため、その教室の回の対象者人数分が少なくなっている。

※4 令和3年度より、2歳すくすく教室は申込制に変更した。

3. 妊娠期から乳幼児期への切れ目ない連携 ④産後のメンタルヘルスとレスパイト機能の確保

産後ケア事業 種類		R1年度		R2年度		R3年度	
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
ショートステイ(宿泊型)	利用人数(人)	1	1	7	9	10	10
	利用延日数	6		46		37	
デイケア(通所型)	利用人数	2	2	2	2	3	4
	利用延日数	9		2		7	
アウトリーチ(訪問型)	利用人数	—	—	—	—	—	—
	利用延日数	—		—		—	

※令和1年度より、産後ケア事業(ショートステイ、デイケア)を開始した。

※令和4年度より、訪問型のサービス(アウトリーチ支援)を開始した。

令和4年度 第2回子ども子育て会議

母子保健事業進捗状況等報告

～基本目標3 「安心して子どもを産み育てられるまちをめざします」に沿った取組み～

1 妊娠や子育て支援・支援の充実

○ポイント箇条書き ☆今後の方針・方向性

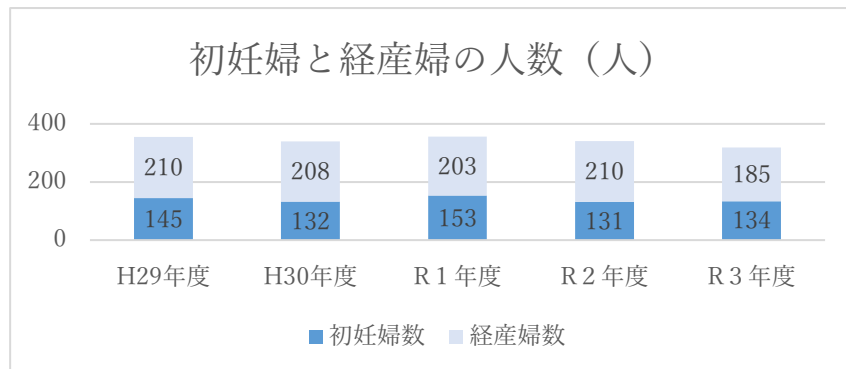
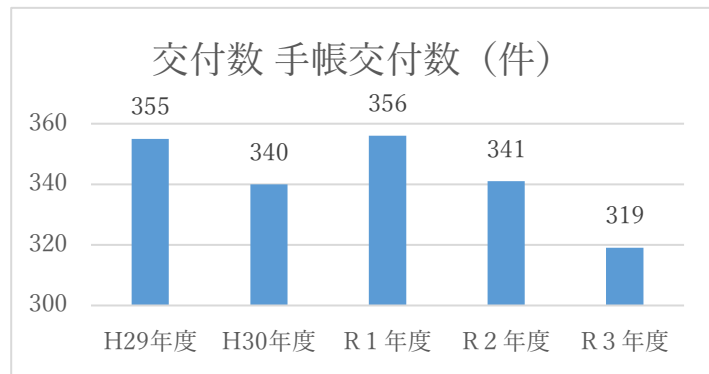
母子健康手帳

○妊娠届け出数は経年的に減少傾向 300代前半に

○妊娠届け出状況は、3か月頃早期の妊娠初期の届け出が95%台と横ばい

○妊婦の喫煙率は約3%と微増傾向、望まない妊娠率は微減するが約3%台あり

☆妊娠届け出時より、リスクを妊婦と共有し、より健やかな出産・育児につながるができるよう、個別に支援していく。



訪問等活動状況

○高い割合を維持できてはいるが、全体的に微減傾向。コロナ禍であり、感染対策を理由に訪問や教室を拒否される事例が散見される。また、自宅には来てほしくないなどの理由から、支援形態を変えて市役所内の面接等に対応する事例有。

☆相手方のニーズに合わせた支援を継続していく。

母乳栄養児数

○母乳栄養児数は減少傾向にある。混合（母乳＋ミルク）の者が多く、初産年齢が上昇していることや夫婦の就労形態、夫の育児参加の影響もあり、また『授乳・離乳の支援ガイドライン』が「母乳だけにこだわらず、必要に応じてミルクを」使うという考え方にシフトしていることもある。

☆現在、新生児・乳幼児家族への家庭訪問や健診等で、栄養状況などを確認している。今後も、適切な栄養が維持できるよう確認・アドバイスしていく。

2 妊産婦・乳幼児等とその家族の安心を支える環境づくり

乳幼児健診や教室等の学習機会の充実

○感染対策を理由に令和3年度は受診控え、教室の中止などがあった。初妊婦の母親両親教室参加率は年々低下。また、感染症対策で、参加は1名のみにしてきたことで、父母双方に参加者が減少した。アンケートからも「2人で参加したかった」等の意見が聞かれた。

↓

○7月実施分より感染症対策を講じた上で参加者制限を撤廃

○感染状況や母親の就労率、ネット環境等の如何によらず、正しい発信を継続できるよう、この8月から、「赤ちゃんのお風呂」の動画配信を開始（「逗子市 赤ちゃん お風呂」で検索）

☆今後は、事業の実施形態（曜日、頻度、内容等）を工夫し、より多くの初産婦と夫に発信できるようにしていく。

3 妊娠期から乳幼児期への切れ目ない連携

産後ケア事業をR1年度より開始

○出産直後は身体的にも精神的にも不安定になりやすい。その早期に、産婦人科や助産院で、必要な指導や休息、ケアを受けられるサービス。令和3年度からは、アウトリーチ支援（家庭訪

問) 事業も開始し、国の示す産後ケア事業3事業全てを開始したことになる。実施4年目に入り、様々な助産院や病院、産婦人科等から、また、里帰り中の自治体等から日々連絡が入るようになってきている。

☆今後も必要な方に情報が渡り、早期に支援に入ることができるようにしていく。

(補足)

現在、産前・産後にどのような支援が良かったか、またどのような支援をして欲しかったか、8月からアンケートを実施中。様々な意見が聞こえているため、次年度以降の事業化に反映させたいと考えている。

以上

沼間小学校区放課後児童クラブの移転・新築に係る基本設計について

保 育 課

- 1 移 転 先 逗子市立沼間小学校プール跡地（約 910 m²）
教育財産から行政財産に転用する。
- 2 構 造 木造平屋建（延べ床面積 約 390 m²（未確定））
 - ・逗子市の脱炭素宣言「チャレンジ！逗子カーボンニュートラル 2050」に則り、公共施設について木材の利用を促進する。
 - ・脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律第5条の規定に基づき、公共建築物における木材の利用に努める。
 - ・設備についてもZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス：エネルギー収支を0にする家）の考え方を基に、高断熱の壁等や高性能の省エネ機器の導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現したうえで、再生可能エネルギー等を導入することにより、可能な限りエネルギー収支を0に近づけていく。
- 3 設 計 案 資料2-2参照。
- 4 設 計 案 作成の経緯
 - (1) 児童及び保護者へのアンケート調査実施
 - (2) アンケート調査の結果を基に児童対象のワークショップの実施及び保護者説明会の実施
 - (3) 指定管理者へのヒアリング
 - (4) 神奈川県横須賀土木事務所の指導* (1)(2)の結果については、資料2-3参照。
- 5 意見の反映
 - (1) 児童
 - * 学童保育室を「遊びの場」（動）と「学びの場」（静）に分け、その日の気分に合わせて場所で過ごせるようにした。
 - * 室内でも体を動かせる広い部屋を配置した。
 - * 「遊びの場」の南側と東側に、隠れ家的に過ごせる2層に分かれた低いロフトのような「DEN」を設置した。

(2) 保護者

- * 部外者の出入りの管理。(インターホン、電子錠)
- * 図書コーナーの設置。
- * 「遊ぶ」「落ち着く」「勉強する」のスペースの区分。
- * 屋内外が一体化するウッドデッキの配置。
- * 子どもの指導に目が行き届くレイアウト。
- * 畳やクッション性のある床で寝転んだりするスペースの設置。
- * 施設に入る前の手洗い場の設置。

(3) 指定管理者

- * 見守りがしやすいよう、見通しの良い設計。
- * 室内で違う遊びができるよう、遊びの場をネットで2つに仕切る。
- * 網戸の設置。
- * シーリングファンの設置。
- * 受付カウンターとホワイトボードの設置。
- * プロジェクター映写のための白い壁の設置。(学びの場)
- * 室内の手洗い場は温水仕様に。

(4) 神奈川県横須賀土木事務所

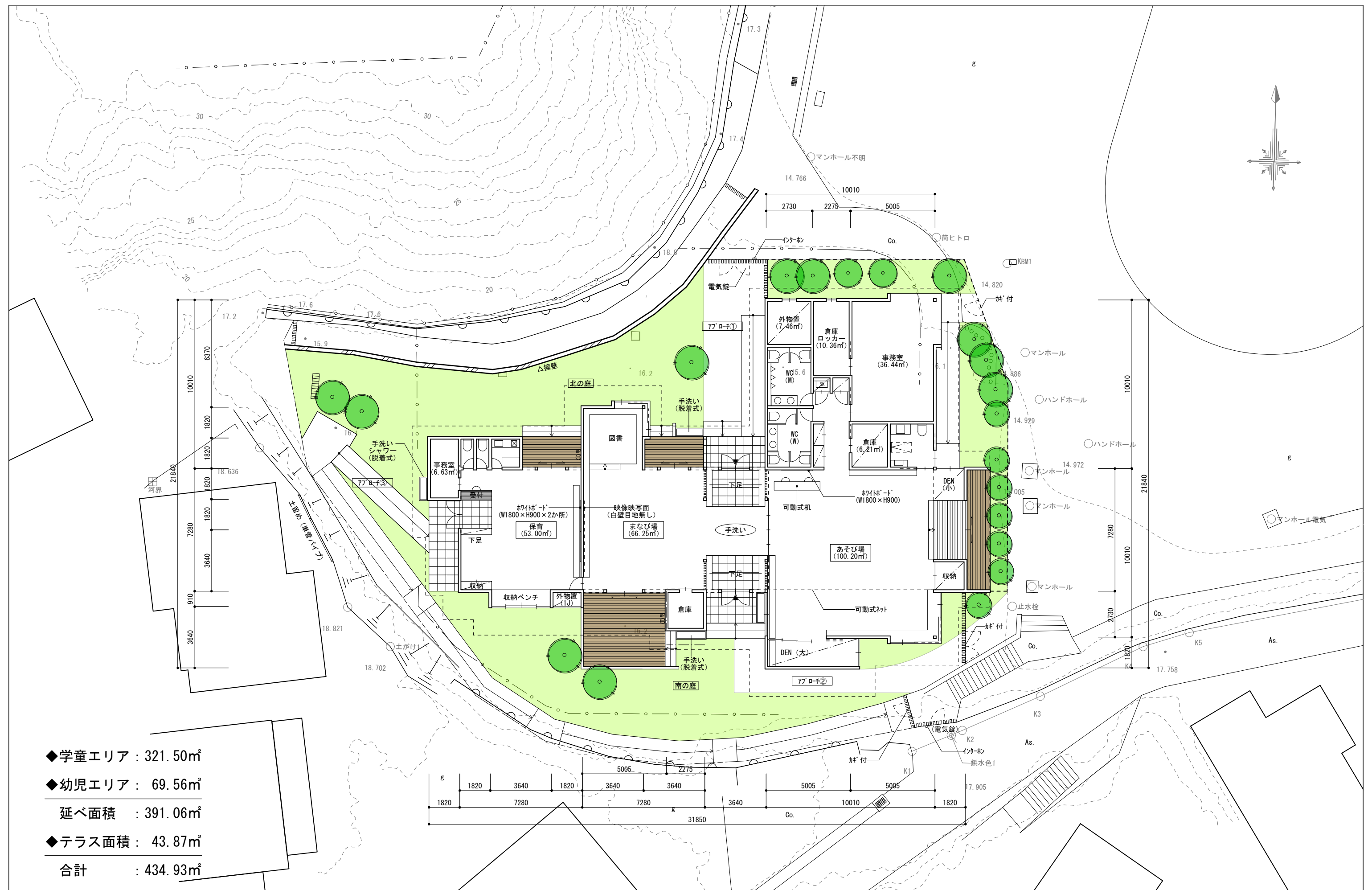
- * 北側斜面については、神奈川県の条例により、崩落時に土砂を受け止めるための擁壁の設置が必要となったため、斜面から1.5m空けて擁壁(3.6m)及びフェンス(2.2m)を設ける。

6 その他

(1) 小学校からの要望

- * 運動会等の際、保護者はプールのトイレを使用していたため、外から入れるトイレを作ってほしい。
- * 教室(通級等)が足りなくなった時のために、部屋を使えるようにしてほしい。

(2) 南側入り口は敷地から約3mの擁壁となっており、県のバリアフリー条例に基づき入り口からほととスペースの玄関付近までなだらかなスロープを設け、車いすやベビーカー、自転車等の通行を可能にする。



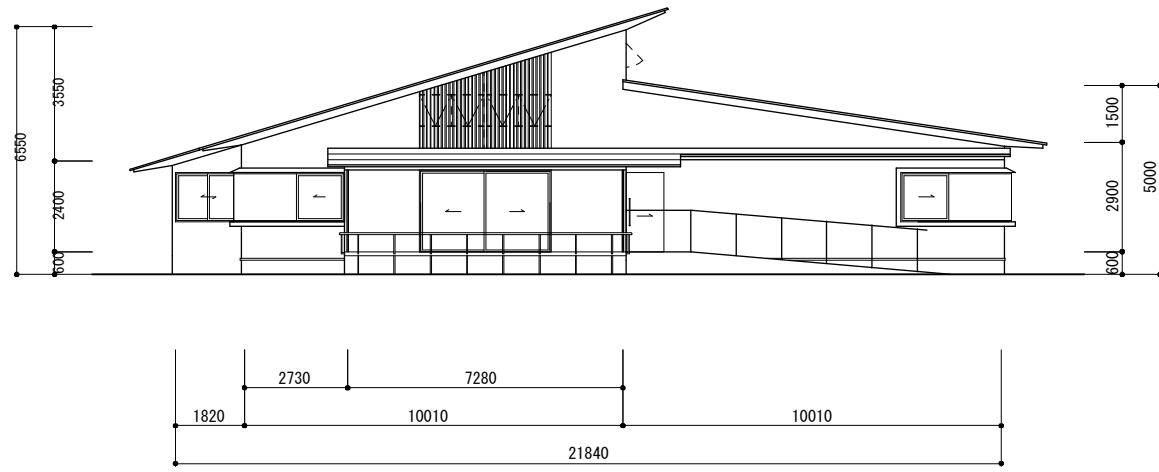
- ◆学童エリア : 321.50㎡
- ◆幼児エリア : 69.56㎡
- 延べ面積 : 391.06㎡
- ◆テラス面積 : 43.87㎡
- 合計 : 434.93㎡

(株)大数元宏建築研究所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第15728号 215-0002 神奈川県川崎市高津区二子2-11-15 TEL.044 811 9527 FAX.044 811 9537 一級建築士登録番号 第218854号 大数 元宏	工事名称	沼間小学校区放課後児童クラブ建設工事	作成日	22/07/28
	図面名	1階平面図	縮尺	A-**
	検討図	図面番号	S=1/200	

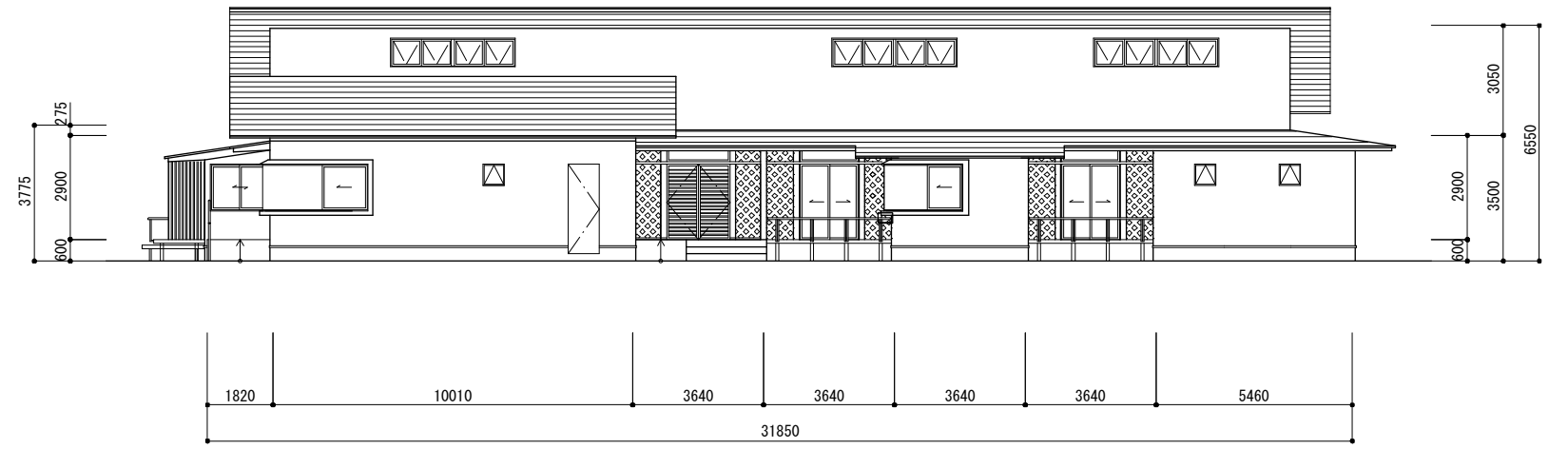


- ◆学童エリア : 321.50^m²
- ◆幼児エリア : 69.56^m²
- 延べ面積 : 391.06^m²
- ◆テラス面積 : 43.87^m²
- 合計 : 434.93^m²

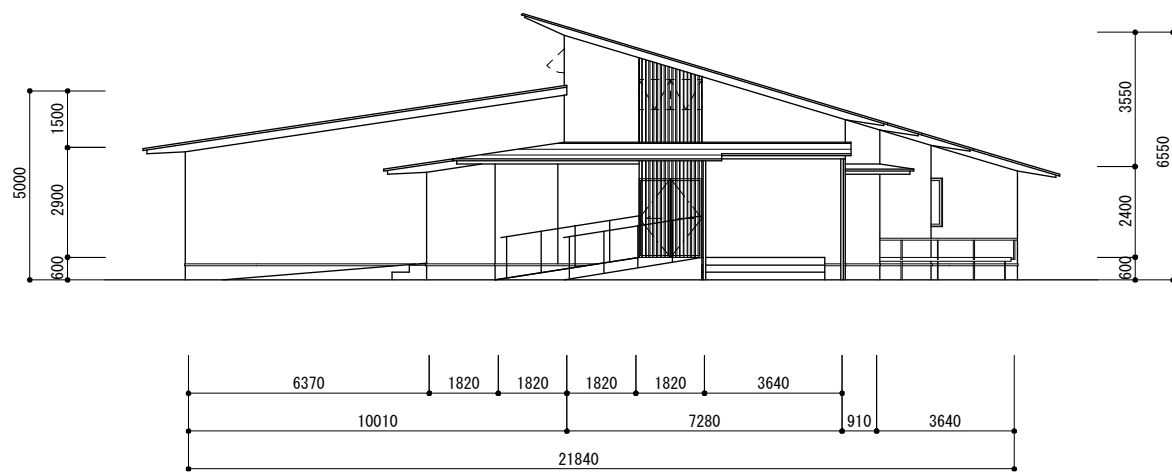
(株)大数元宏建築研究所 一級建築士事務所 神奈川県建築登録 第15728号 215-0002 神奈川県川崎市高津区二子2-11-15 TEL.044 811 9527 FAX.044 811 9537 一級建築士登録番号 第218854号 大数 元宏	工事名称	沼間小学校区放課後児童クラブ建設工事	作成日	22/07/28
	図面名	葺き付	図面番号	A-**
	屋根伏図	検討図	縮尺	S=1/200



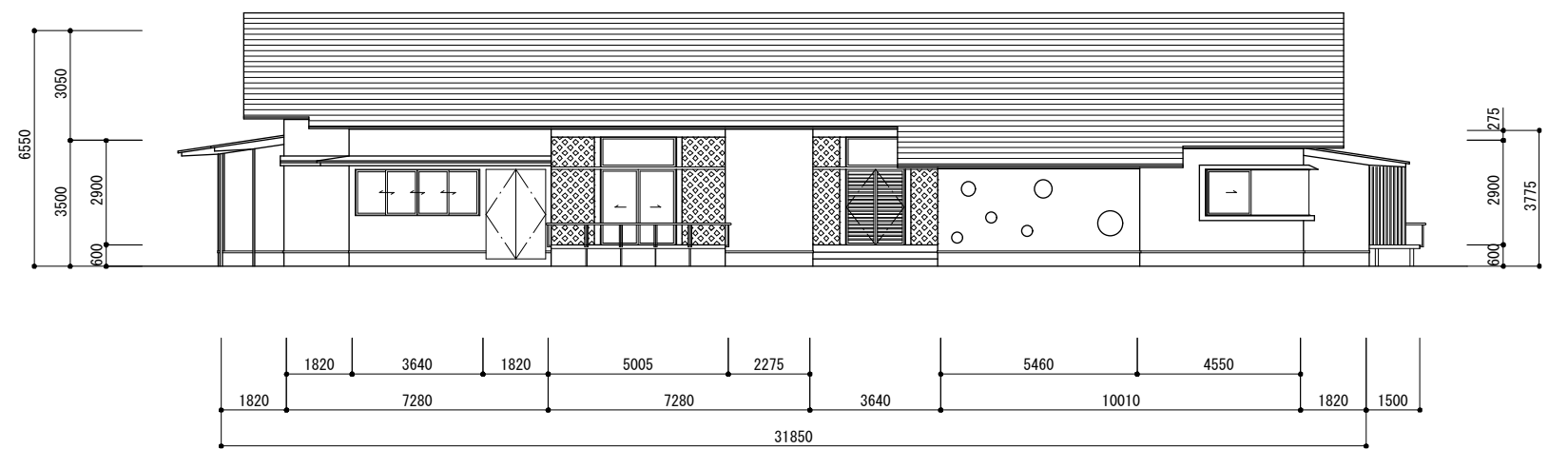
東側立面図 S=1/200



北側立面図 S=1/200



西側立面図 S=1/200



南側立面図 S=1/200

(株)大数元宏建築研究所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第15728号 213-0002 神奈川県川崎市高津区二子2-11-15 TEL.044 811 9527 FAX.044 811 9537 一級建築士登録番号 第218854号 大数 元宏	工事名称	沼間小学校区放課後児童クラブ建設工事	作成日	22/07/28	図面番号 A-**
	図面名	立面図	縮尺	S=1/200	
	図面名	立面図	検討図		

議事概要

議題 : 沼間小学校区放課後児童クラブ移転・新築工事に係る保護者説明会

日時 : 2022年8月20日(土) 10:00~10:50

場所 : 沼間小学校区放課後児童クラブ

出席者 : 保護者8名

逗子市保育課(逗) 村上課長、土屋係長、羽芝主事補

放課後児童クラブ(児) 田中施設長

ライクキッズ株式会社(ラ) 岩瀬氏

大藪元宏建築研究所(大) 大藪氏、赤瀬氏

<建設概要説明・計画への質疑応答など>

市による挨拶、移転・建設への経緯等説明(概要別紙)(逗)

ワークショップ、アンケートの結果報告及び進行中の計画案について概要説明(大)

質疑応答 ※順不同、類似質疑は集約

○玄関が敷地の中の方にあるため子供達や部外者(特に不審者)の出入りの管理ができないのではないのでしょうか?

・両玄関のアプローチの途中に門扉を設けます。またアプローチ側に大きな開口を設けていますので中のスタッフからは誰が来たか視認が出来るようにしています。

(大)

・南側の階段(スロープ)の上の敷地出入口にも鍵のかかる門扉を設ける予定です。

(逗)

・今年度、市の保育施設及び学校施設に監視カメラを設置することから、本建物も設ける流れです。箇所数や設置位置は今後の検討です。(逗)

○学校休日は学校正門内から学童に行けますか?外部階段からのアクセスは道が狭く暗いので出来れば学校内からアクセスしたいです。

・基本は外部階段側からの利用としますが、学校開放の日は可能かと思えます。今後学校と調整を図ります。(逗)

○校庭での外遊び要望が多いですが、校庭は使用可能になるのでしょうか?

・学校とふれスクとの兼ね合いはありますが、校庭を使用できるように調整しています。(逗)

○自転車は停められますか?沼間小学校の駐輪スペースは使ってもよいですか?

・外部階段周りにはスペースがない為止められませんが、敷地内スロープを降りた先に駐輪スペースを設けます。(大)

・学校の駐輪スペースの利用については今後学校との調整によりますが、現在は考

えておりません。(逗)

○迎えの車はとめられますか？または学校の駐車エリアを使えますか？

- ・専用の駐車場は設けられません。(大・逗)
- ・今までと変わらず学校の駐車スペースは利用禁止の予定です。(逗)

○写真にあったような隠れ家的なスペースやロフトのようなスペースは先生方の目が行き届かない恐れはないでしょうか？

- ・該当のスペースは大きな遊び場スペースに対して直接面するような位置及び向きにて配置しますので、室内に居る先生からは一目で視認できるような計画としています。(大)

○校庭とプールは現況で高低差があったかと思いますが、今のプールの高さで建設するのでしょうか？

- ・プール解体工事で更地とする際に、校庭と同じ高さで敷地を均してから建設に入る予定です。新築後の1Fの床高さは校庭から+600mm前後の高さになります。(大)

○床について、たたみやクッション性のある仕上げ材で寝転んだりできるスペースも欲しいです。特に低学年の子には必要と考えます。

- ・現在は基本的にフローリングで考えていますが検討します。(大・逗)

○校庭以外では外遊びができないのでしょうか？

- ・建物の南北にも庭があるので、遊ぶことはできると考えます。(大・逗)

○建物が従来より広くなることで受入人数も増えるのでしょうか？6年生で退所ということにならないですか？

- ・今は具体的な定員を示せませんが、定員は増やせると思います。(逗)

○施設が新しくなったことで、保育料が上がってしまったりすることはないですか？

- ・保育料は変わりません。(逗)

○施設に入る前に手を洗うところはありますか？

- ・図面にはまだありませんが、施設の外と中両方に手洗い場を設けます。(大)

(別紙)

沼間小学校区放課後児童クラブ移転・新築 保護者説明会

* 移転・新施設建設の経緯について

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

先日お知らせしましたとおり、この度、ずしっ子そよ風学童クラブが沼間小学校のプール跡地に施設を新築し、移転することになりました。

沼間小学校区の放課後児童クラブは、この施設を利用する前は、2か所に分かれていました。現在の療育教育総合センター、当時は青少年会館でしたが、その1室を借りて事業者に運営委託をしていた「田中学童クラブ」から移行した「そよ風学童クラブ」と保護者が民家を借りて運営していた「ひまわり学童クラブ」です。その「ひまわり学童クラブ」が借りていた民家を出なくてはならなくなり、また保護者会も運営を委託事業者任せたいとの希望があったことから、ちょうどこの施設がかぐのみ幼稚園の建替えのための仮園舎としての利用が終わったことから、そのまま引き続き市がリース会社から借り受け、本設仕様に改修し、学童クラブ2か所を1つにまとめ、そよ風学童クラブを運営委託していた現在のライクキッズに委託して今に至ります。

こちらの施設も、改修はしましたが元々は仮設でありますし、用地も東逗子駅再開発用地であることから、数年でどこかに移転をしなければならず、この間移転先を探しておりました。しかしながら、小学校近辺に適地はなく、どうしたものかと思っておりましたところ、昨年秋に逗子小学校を除く市内の小学校のプールの老朽化により令和4年度からの水泳学習が市民交流センタープールで実施されることに決定したことから、沼間小学校はプールの跡地に放課後児童クラブを移転新築することに決定した次第です。

小学校に隣接した施設ということで、子ども達にとっても最適地であると思っております。

子ども達や運営事業者の意向を取り入れ、子ども達が楽しく、安全、快適に過ごすことのできる施設を作りたいと思っておりますので、保護者の皆様にもご理解、ご協力をいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今後のスケジュールといたしましては、現在基本設計を行っております。今後市民参加条例に則り、子ども・子育て会議での意見聴取、市民の意見を聴くパブリックコメントの実施をいたします。これらの意見を取り入れ、実施設計を作成します。

建築のスケジュールは、令和5年度にプールの除却工事と施設の新築工事を行い、令和5年度末（令和6年3月）、春休み前に引越しをして、春休みから新しい施設で運営を開始できればと考えております。

児童クラブ建設保護者説明会

2022/8/20

みんなが選んだイメージ写真























アンケートの結果

質問1

学年

1年生	15人
2年生	9人
3年生	6人
4年生	2人
5年生	1人
6年生	2人

質問2 どうすごしたいですか

- ・ 「中」でも走ったりカラダをうごかしたい。
(おにごっこ、かくれんぼ、ボルダリング など)
- ・ 「外」(校庭 や にわ など)でサッカーがしたい
- ・ 「水遊び」
- ・ 「ボードゲーム」や「将棋」をする
- ・ 「工作」をする ・ 「映画」をみる ・ 「本」をよむ
- ・ 「ごっこ」あそびをする ・ 「しゅくだい」をする

質問3 ほしい部屋

- ・ 「ひろい部屋」 雨の日も走ったりできる
- ・ 「うんてい」 や 「アスレチック」
- ・ 「ぼるだりんぐ」 壁のぼり
- ・ 「隠れ家」 や 「秘密基地」 のような場所
- ・ 「本」 をたくさん読める場所
- ・ 「勉強」 や 「宿題」 ができる場所
- ・ 「大きな画面」 で映画やゲームを見たい

質問4 新しい児童クラブに望むこと

- ・ 「**昼寝**」をしたい
- ・ 「**きれいでひろいトイレ**」
- ・ 「**カラフルでかわいい建物**」

質問5 保護者として新しい児童クラブに望むこと

- ・ 「動き回るスペース」「落ち着くスペース」「勉強するスペース」などを分けた計画にしてほしい。
- ・ 広い部屋スペースの確保。
- ・ おもしろい遊具などの導入。
- ・ セキュリティ、防犯性を高めてほしい。
- ・ 管理や子供の指導に目が届くような建物。
- ・ 独自イベントの実施。
- ・ 駐車場の確保。
- ・ 校庭等外の広いところでサッカーなどをさせたい。

おわり

ありがとうございました。